



# 両津中学校だより

教育目標「自律 躍動 協力」

No.99

TEL : 0259-27-2185

FAX : 0259-27-2186

E-mail : [ryoutsu-js@sado.ed.jp](mailto:ryoutsu-js@sado.ed.jp)

令和5年6月30日発行

## 感謝と<sup>ねぎら</sup>労い

校長 嶋見 靖之

梅雨の不順な気候が続きます。梅雨明けが待ち遠しいこのごろです。

さて5月の市内体育大会を経て、6月には下越地区大会が行われました。多くの選手が海の向こうで頑張っている中、学校では奉仕活動を行いました。中庭の雑草を生徒が除いてくれました。生徒が整備してくれたことに私は嬉しくなり、(中庭は声が響くので)音量を落としながら「ありがとう、お疲れさま」と声を掛けました。爽やかな表情で教室へもどっていく生徒の姿が印象的でした。

私は下越地区大会から帰ってきた生徒の多くを両津港で迎えました。幾つかのチームは両津港で出迎えたご家族の方に大会の報告をしていました。その中で多く聞かれた言葉が感謝の言葉でした。

野球部は今回赤泊中学校と合同でチームを編成して大会に臨みました。そして両津港では全選手が自分の言葉で報告をしました。その中で語られた言葉も感謝の言葉でした。一緒にチームを組んだ赤泊中学校の仲間に、送迎をはじめ練習ができるよう準備をし励ましてくれた家族の方々に、指導や激励をいただいた指導者の方々に、など選手一人一人自分が感じたことを語っていました。私自身も、特に合同チームを組んでいただいた赤泊中学校の職員やご家族の方に感謝の気持ちを伝えました。心を打つ報告の場面でした。

私たちは感謝の心を大切にし、その心を育てようと生徒に働き掛けます。感謝の心は人生にとってどんなよさがあるのか、私なりに考えました。感謝の心は自分自身に働いてくるものであり、他者へも働いてくるものと思います。他者にとっては、感謝を受けることで自分は誰かの役に立てたという自己有用感をもったり、相手との良い関係を確かめたりすることができ、自己肯定感が高まり、困難を乗り越えよりよい生活に向かうパワーを得ることができます。「ありがとう」の言葉はまさに元気の源です。自分にとっては、誰かのために頑張ろうとするエネルギーになるとともに、思いやりの心や謙虚さなど、広い心や豊かな心をもつことにつながります。それらの心は豊かな人生につながるものです。

感謝とは他者と自分との関係に気付く姿でもあります。なので気付かないことも多々あります。「私、なぜありがとうと言われたのだろうか？」と疑問に思われても、ありがとうを伝えることで気付きにつながります。感謝の心を大切にすることを生徒に働きかけ続けることも気付きにつながります。

同じように元気の源になる言葉が「お疲れさま」「ご苦労さま」つまり労いの言葉です。下越地区大会から帰ってきた生徒を玄関で迎えたのが2年生がつくった「地区大会おつかれさま」の掲示でした。このような温かな雰囲気は靖風会スローガン「十人十色」への思いにつながり、充実した学校生活につながります。

感謝と労いは、私たち大人同士も大切にしたい気持ちです。

## 6/8, 9 「1 学期末テスト」

6月8日（木）と9日（金）に1学期末テストが行われました。1年生にとっては初めての定期テストでした。テスト勉強の計画を立て、その計画通りあるいは計画以上に努力を重ね、成果を上げられた生徒もいれば、惜しくも目標に届かず悔しい思いをした生徒もいたことでしょう。先号にて「テスト“勉強”を頑張れる生徒に。」と願いを載せましたが、テスト“勉強”を頑張る生徒の姿が多く見られ、嬉しく感じました。これは、結果ばかりを見るのではなく、過程も大切にしたいということです。

さて、テストにおいて、大切にしたいことがもう一つあります。それは、「振り返り」と「改善」です。成果につながった取組は自信をもって継続し、成果につながらなかった取組はなぜうまくいかなかったのかを分析し、改善策を考え、それを実行に移すのです。この積み重ねが自己を成長させてくれます。そして、これは学習に限ったことではありません。部活動や普段の生活など、様々な場面で活用できます。

## 6/8 「避難訓練」

テスト1日目のあと、今年度1回目の出火を想定した避難訓練を行いました。皆真剣に取り組み、避難時には整然と並び、指示を待つことができました。消防署の方のお話「2階で階段を降りようとしたら煙が上がってきました。どうしますか？ **整然と並び、真剣に話を聴く姿。素晴らしい！**

①教室に戻る ②2階から飛び降りる ③階段を降

りる」という質問がありました。臨機応変に、その場の状況を判断し、自分で考えて避難する大切さにつながるお話でした。教頭からは、皆で避難訓練をする意味についての話がありました。

後半には消火訓練を行いました。消火器での噴射は十数秒程度だというお話は意外でした。

## 6/19～ 「プール清掃」

1年間の苔など、水を抜いたばかりのときには、かなり“清掃のやりがい”がある状態でしたが、どの学年も一生懸命綺麗にしてくれたお陰で見違えるほどの透明度のプールとなりました。

右の写真の上（Before）と下（After）をご覧ください。生徒達の頑張りの成果です。7月からのプール授業が楽しみです。

（※下の写真の壁は汚れではなく、塗装の剥がれです。）



2年生がつくった  
「地区大会おつかれさま」の掲示  
元気の源です！

# 下越地区大会結果

陸上は、6月14日と15日、各種競技は6月23日～25日に行われました。野球部はあいにくの天候のため、1日延期しての実施となりました。


島外遠征の部が多く、移動だけでも大変な中、選手達は試合に集中し、ベストを尽くしました。

そんな中、県大会進出することができた選手が3人。おめでとう。更なる飛躍に期待です。

選手の皆さん、お疲れ様でした。なお、皆さんは大会参加に際し、移動、宿泊において多くの支援を市からいただいています。お家の方、コーチだけでなく、多くの方に支えられているのです。

<p><b>陸上部</b></p> <p>齋藤さん 100m、走高跳(県大会進出)</p> <p>太田さん 100m(県大会進出)、200m</p> <p>鈴木さん 800m、1500m</p> <p>山本さん 100m、200m</p> <p><b>野球部</b> (両津・赤泊 合同チーム)</p> <p>1回戦 対 本丸中 20-4 勝ち</p> <p>2回戦 対 阿賀野 BBC 5-3 勝ち</p> <p>代表決定戦① 対 聖籠中 7-0 惜敗</p> <p>代表決定戦② 対 胎内 BC 2-10 惜敗</p> <p><b>ソフトテニス部</b></p> <p>藤井・藤井ペア 個人戦ベスト16</p> <p>齋藤・土屋ペア 個人戦ベスト16</p>	<p><b>バスケットボール部 (女子)</b></p> <p>1回戦 対 村上第一中 76-45 勝ち</p> <p>2回戦 対 村松桜中 34-73 惜敗</p> <p><b>卓球部</b></p> <p>【女子団体】 準決勝リーグ 4位</p> <p>【個人】 菊池さん 3回戦進出</p> <p>藤井さん 2回戦進出</p> <p><b>柔道</b></p> <p>藤井さん 73kg 級準優勝(県大会進出)</p> <p><b>バドミントン</b></p> <p>藤井さん 個人戦1回戦惜敗</p>
---	--

## 7月の主な予定

<p>2日(日) 通信陸上①</p> <p>3日(月) 通信陸上②</p> <p>PTA 地区懇談会</p> <p>4日(火) PTA 環境整備委員会</p> <p>5日(水) 期末保護者会</p> <p>6日(木) 期末保護者会</p> <p>7日(金) 期末保護者会</p> <p>12日(水) 県大会激励会</p>	<p>13日(木) PTA 理事会③</p> <p>15日(土) 県総体</p> <p>16日(日) 県総体</p> <p>18日(火) 部活動地域移行に係る保護者説明会</p> <p>19日(木) 両津杯①</p> <p>21日(金) 被爆ピアノコンサート</p> <p>23日(日) PTA 3学年行事</p>	<p>24日(月) 1学期終業式</p> <p>体育祭結団式</p> <p>25日(火) 夏季休業(～8/27)</p> 
--	---	--